

令和 4 年度

三豊市一般会計・特別会計歳入歳出
決算及び基金運用状況審査意見書

三豊市監査委員

三 監 第 74 号
令和5年8月17日

三豊市長 山下 昭史 様

三豊市監査委員 片桐 正文

三豊市監査委員 詫間 政司

令和4年度三豊市一般会計・特別会計歳入歳出
決算及び基金運用状況審査意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、令和4年度三豊市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び附属書類並びに基金運用状況を審査したので、次のとおり意見を提出する。

目 次

第1	審査の対象	1
第2	審査の期間	1
第3	審査の方法及び着眼点	1
第4	審査の結果	2
第5	審査の概要	
1	総括	3
2	財政状況	6
3	一般会計	7
4	国民健康保険事業特別会計	15
5	国民健康保険診療所事業特別会計	17
6	後期高齢者医療事業特別会計	19
7	介護保険事業特別会計	21
8	介護サービス事業特別会計	23
9	集落排水事業特別会計	25
10	浄化槽整備推進事業特別会計	27
11	港湾整備事業特別会計	28
12	国道用地先行取得事業特別会計	29
第6	市債の状況	30
第7	財産の状況	31
第8	基金運用状況	34
第9	まとめ	35

決 算 審 査 資 料

款別歳入一覧表

■一般会計	38
■国民健康保険事業特別会計	39
■国民健康保険診療所事業特別会計	39
■後期高齢者医療事業特別会計	40
■介護保険事業特別会計	40
■介護サービス事業特別会計	41
■集落排水事業特別会計	41
■浄化槽整備推進事業特別会計	42
■港湾整備事業特別会計	42
■国道用地先行取得事業特別会計	42

款別歳出一覧表

■一般会計	43
■国民健康保険事業特別会計	44
■国民健康保険診療所事業特別会計	44
■後期高齢者医療事業特別会計	45
■介護保険事業特別会計	45
■介護サービス事業特別会計	46
■集落排水事業特別会計	46
■浄化槽整備推進事業特別会計	47
■港湾整備事業特別会計	47
■国道用地先行取得事業特別会計	47

繰越事業の状況

繰越明許費	48
継続費繰越	49

《 凡 例 》

- 1：各表中等に表示した数値は、原数値の表示数値未満を四捨五入して表示しているため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2：構成比および増減率は、原数値により算出(表示数値未満を四捨五入)したため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 3：符号の用法は、次のとおりとする。
 - 「0.0」・・・・・・ 該当数値はあるが表示数値に満たないもの
 - 「－」・・・・・・ 該当数値がないもの、算出不能又は無意味なもの
 - 「△」・・・・・・ 負数又は減数
 - 「皆増」・・・・・・ 前年度に数値がなく全額増加したもの
 - 「皆減」・・・・・・ 当年度に数値がなく全額減少したもの

令和4年度三豊市一般会計・特別会計 歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見

第1 審査の対象

一般会計・特別会計決算

令和4年度	三豊市一般会計歳入歳出決算
令和4年度	三豊市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
令和4年度	三豊市国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算
令和4年度	三豊市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算
令和4年度	三豊市介護保険事業特別会計歳入歳出決算
令和4年度	三豊市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算
令和4年度	三豊市集落排水事業特別会計歳入歳出決算
令和4年度	三豊市浄化槽整備推進事業特別会計歳入歳出決算
令和4年度	三豊市港湾整備事業特別会計歳入歳出決算
令和4年度	三豊市国道用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算

付属書類

令和4年度	三豊市各会計別歳入歳出決算事項別明細書
令和4年度	三豊市各会計別実質収支に関する調書
令和4年度	三豊市財産に関する調書

第2 審査の期間

令和5年7月10日から令和5年8月4日まで

第3 審査の方法及び着眼点

審査にあたっては、「三豊市監査基準」（令和2年4月1日監査委員告示第4号、以下「監査基準」という。）に準拠し、審査に付された一般会計・特別会計歳入歳出決算書及び付属書類並びに基金運用状況報告書について、関係法令に準拠して作成されているか関係諸帳簿及び証拠書類との照合調査を行った。また、関係各課から必要に応じて資料の提出を求め、関係職員の説明を聴取したほか、既に実施した定例監査及び例月現金出納検査の結果も考慮に入れ、処理の適法性、計数の正確性、予算執行状況の適正性に主眼を置いて審査を実施した。

第4 審査の結果

審査に付された各会計の歳入歳出決算書及び附属書類並びに基金運用状況報告書等について、監査基準第21条第1項第1号から第6号までの記載事項のとおり審査した限りにおいて、いずれも関係法令等に準拠して作成されており、計数についても正確で関係帳簿及び関係証拠書類と符合していると認められた。

また、予算執行状況については、おおむね適正であると認められた。

第5 審査の概要

1 総括

(1) 決算規模

一般会計及び各特別会計の決算総額(会計間の繰出、繰入の状況についての純計操作を行わない単純合算額を掲げた。)は、次のとおりである。

決算総額表

(単位：円)

区 分	一般会計	特別会計	合 計
予 算 現 額	37,327,487,000	18,239,055,000	55,566,542,000
決 算 額	歳 入	36,073,516,959	53,717,430,050
	歳 出	35,501,555,453	52,397,382,073
	歳入歳出差引額	571,961,506	1,320,047,977

各会計の決算状況は、次のとおりである。

各会計決算表

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	歳入決算額 A	歳出決算額 B	収支差引額 (A-B) C
一 般 会 計	37,327,487,000	36,073,516,959	35,501,555,453	571,961,506
特 別 会 計	国民健康保険事業	8,248,580,000	7,716,886,284	272,669,176
	国民健康保険 診療所事業	163,465,000	141,113,413	7,132,304
	後期高齢者 医療事業	1,153,447,000	1,141,858,277	1,604,242
	介護保険事業	7,969,732,000	7,981,234,472	457,891,558
	介護サービス事業	82,265,000	79,425,483	0
	集落排水事業	199,840,000	172,033,600	8,126,000
	浄化槽整備 推進事業	224,590,000	215,374,739	69,140
	港湾整備事業	23,341,000	23,184,263	594,051
	国道用地先行取得 事業特別会計	173,795,000	172,802,560	0
小 計	18,239,055,000	17,643,913,091	16,895,826,620	748,086,471
合 計	55,566,542,000	53,717,430,050	52,397,382,073	1,320,047,977

(2) 決算収支

決算収支状況は、次のとおりである。

決算収支状況表

(単位：円)

区 分	年 度	令和4年度
歳 入 決 算 額	A	53,717,430,050
歳 出 決 算 額	B	52,397,382,073
歳 入 歳 出 差 引 額 (A-B)	C	1,320,047,977
翌年度へ繰り越すべき財源	D	204,176,000
実 質 収 支 額 (C-D)	E	1,115,871,977

総計決算における歳入歳出差引(形式収支)額は、13億2,004万7,977円の黒字決算となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源 2億417万6,000円を差引いた実質収支額は、11億1,587万1,977円の黒字となっている。

実質収支額の内訳は、一般会計が 3億7,591万1,506円、特別会計が 7億3,996万471円である。

予算執行状況を予算額と決算額の割合でとらえると、次のとおりである。

予算執行状況

(単位：円)

区 分 年 度	予算現額	歳入決算額	収入率 (対予算現額)	歳出決算額	執行率 (対予算現額)
令和4年度	55,566,542,000	53,717,430,050	96.7%	52,397,382,073	94.3%

歳入及び歳出決算の状況は、次のとおりである。

歳入決算状況

(単位：円)

区分 年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
令和4年度	55,566,542,000	54,291,090,748	53,717,430,050	15,498,883	558,161,815

歳入決算状況は、予算現額 555億6,654万2,000円に対し、調定額 542億9,109万748円、不納欠損額 1,549万8,883円、収入未済額 5億5,816万1,815円となっている。

収入済額 537億1,743万50円の予算額に対する収入率は 96.7%、調定額に対する収入率は 98.9%となっている。

歳出決算状況

(単位：円)

区分 年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和4年度	55,566,542,000	52,397,382,073	650,131,000	2,519,028,927	94.3%

歳出決算状況は、予算現額 555億6,654万2,000円に対し、支出済額 523億9,738万2,073円、翌年度繰越額 6億5,013万1,000円、不用額 25億1,902万8,927円の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 94.3%の執行率である。

2 財政状況

決算における財政指標等は、次のとおりである。

実質収支比率

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
普通会計における実質収支額	349,413	923,097	1,183,317
標準財政規模	20,575,831	21,183,555	20,691,305
実質収支比率	1.7%	4.4%	5.7%

※「普通会計」とは、三豊市においては一般会計及び国道用地先行取得事業特別会計が該当する。

実質収支比率は、財政運営の健全性を判断するための指標で、標準財政規模に対する実質収支額の割合をいう。

当年度は 1.7%で、前年度に比べ 2.7ポイント下がっている。

経常収支比率

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
経常経費充当一般財源の額	20,445,640	20,514,752	20,354,133
経常一般財源の額※	20,781,006	21,541,143	20,786,004
経常収支比率	98.4%	95.2%	97.9%

※経常一般財源の額については、臨時財政対策債を含めている。

経常収支比率は、財政構造の弾力性を判断するための指標で、経常的経費に対する経常一般財源充当の割合をいう。

当年度は 98.4%で、前年度に比べ 3.2ポイント上がっている。

財政力指数

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
基準財政収入額	7,761,396	7,451,472	7,692,052
基準財政需要額	18,266,233	18,170,359	17,602,376
財政力指数 (3カ年平均)	0.42	0.43	0.45

財政力指数は、財政構造の財政力の強弱を判断するための指標である。

当年度は 0.42で、前年度に比べ 0.01ポイント下がっている。

3 一般会計

(1)歳入の状況

歳入予算執行状況及び前年度比較は、次のとおりである。

一般会計歳入予算執行状況

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市 税	7,644,178,000	7,946,708,659	7,756,517,498	7,860,534	182,330,627
2 地 方 譲 与 税	323,584,000	320,541,945	320,541,945	0	0
3 利 子 割 交 付 金	5,400,000	5,211,000	5,211,000	0	0
4 配 当 割 交 付 金	48,300,000	52,105,000	52,105,000	0	0
5 株式等譲渡所得割交付金	36,900,000	35,532,000	35,532,000	0	0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	129,000,000	128,384,000	128,384,000	0	0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,496,000,000	1,529,644,000	1,529,644,000	0	0
8 ゴルフ場利用税交付金	48,000,000	48,059,480	48,059,480	0	0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	33,000,000	34,651,000	34,651,000	0	0
10 地 方 特 例 交 付 金	42,775,000	47,677,000	47,677,000	0	0
11 地 方 交 付 税	11,498,383,000	11,673,564,000	11,673,564,000	0	0
12 交通安全対策特別交付金	6,600,000	6,478,000	6,478,000	0	0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	189,775,000	185,255,155	183,918,450	0	1,336,705
14 使 用 料 及 び 手 数 料	398,829,000	420,295,192	378,007,672	0	42,287,520
15 国 庫 支 出 金	5,101,728,000	4,802,527,331	4,802,527,331	0	0
16 県 支 出 金	2,185,332,000	2,074,588,910	2,074,588,910	0	0
17 財 産 収 入	176,590,000	184,636,871	184,636,871	0	0
18 寄 附 金	1,009,351,000	969,414,220	969,414,220	0	0
19 繰 入 金	2,766,085,000	2,012,622,544	2,012,622,544	0	0
20 繰 越 金	1,228,632,000	1,228,632,096	1,228,632,096	0	0
21 諸 収 入	773,745,000	893,936,540	804,903,881	1,324,143	87,708,516
22 市 債	2,185,300,000	1,794,900,000	1,794,900,000	0	0
23 自動車取得税交付金	0	1,000,061	1,000,061	0	0
歳 入 合 計	37,327,487,000	36,396,365,004	36,073,516,959	9,184,677	313,663,368

一般会計歳入前年度比較

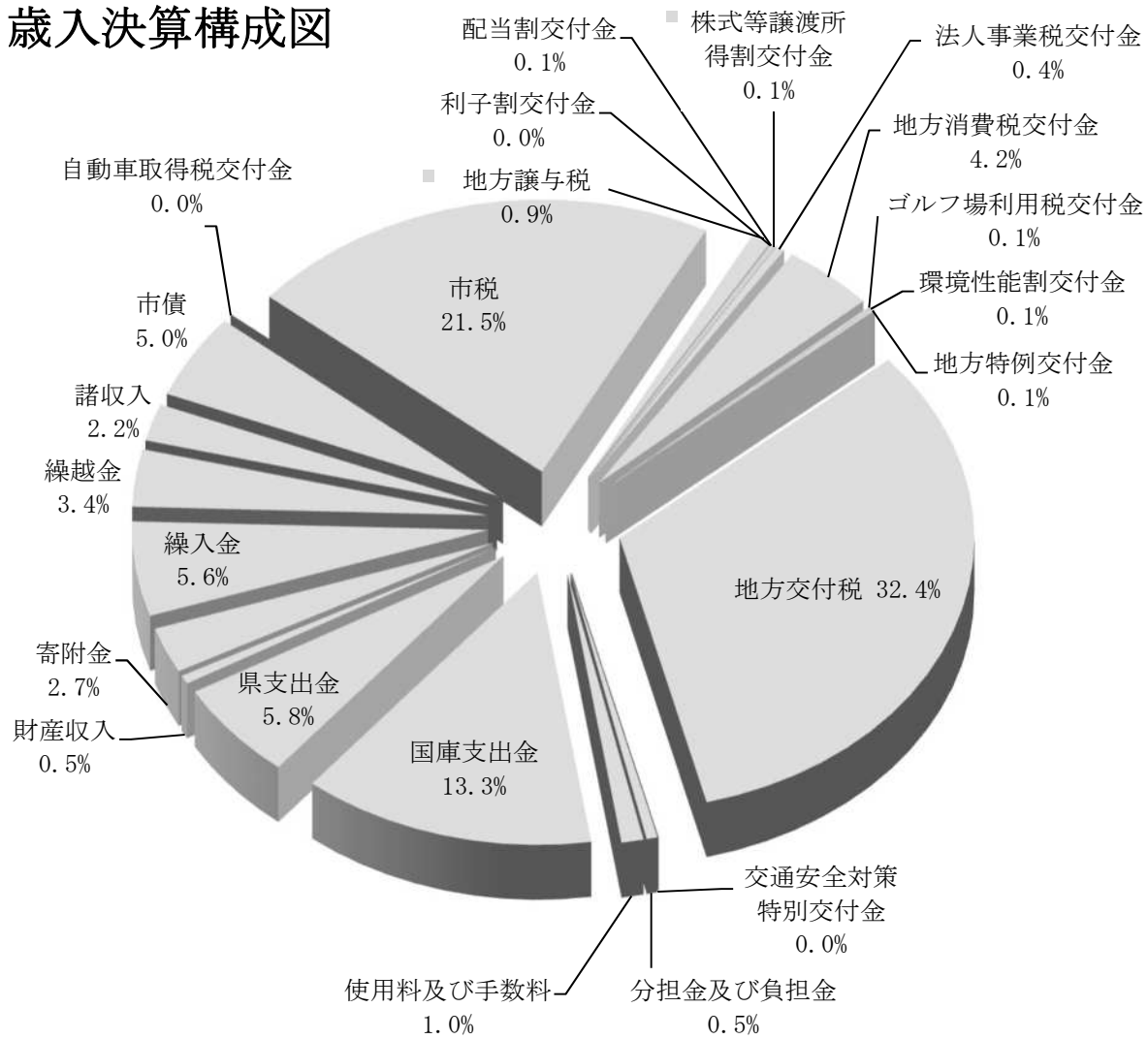
(単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構成比	
					4年度	3年度
1	市 税	7,756,517,498	7,734,134,547	22,382,951	21.5%	19.7%
2	地 方 譲 与 税	320,541,945	324,947,500	△ 4,405,555	0.9%	0.8%
3	利 子 割 交 付 金	5,211,000	9,581,000	△ 4,370,000	0.0%	0.0%
4	配 当 割 交 付 金	52,105,000	59,361,000	△ 7,256,000	0.1%	0.1%
5	株式等譲渡所得割交付金	35,532,000	63,930,000	△ 28,398,000	0.1%	0.2%
6	法 人 事 業 税 交 付 金	128,384,000	117,072,000	11,312,000	0.4%	0.3%
7	地 方 消 費 税 交 付 金	1,529,644,000	1,503,761,000	25,883,000	4.2%	3.8%
8	ゴルフ場利用税交付金	48,059,480	51,809,415	△ 3,749,935	0.1%	0.1%
9	環 境 性 能 割 交 付 金	34,651,000	26,005,000	8,646,000	0.1%	0.1%
10	地 方 特 例 交 付 金	47,677,000	116,978,000	△ 69,301,000	0.1%	0.3%
11	地 方 交 付 税	11,673,564,000	11,861,879,000	△ 188,315,000	32.4%	30.2%
12	交通安全対策特別交付金	6,478,000	7,972,000	△ 1,494,000	0.0%	0.0%
13	分 担 金 及 び 負 担 金	183,918,450	184,677,778	△ 759,328	0.5%	0.5%
14	使 用 料 及 び 手 数 料	378,007,672	387,725,439	△ 9,717,767	1.0%	1.0%
15	国 庫 支 出 金	4,802,527,331	5,825,192,347	△ 1,022,665,016	13.3%	14.8%
16	県 支 出 金	2,074,588,910	1,930,966,582	143,622,328	5.8%	4.9%
17	財 産 収 入	184,636,871	164,134,299	20,502,572	0.5%	0.4%
18	寄 附 金	969,414,220	999,666,648	△ 30,252,428	2.7%	2.5%
19	繰 入 金	2,012,622,544	2,102,673,730	△ 90,051,186	5.6%	5.3%
20	繰 越 金	1,228,632,096	1,446,157,341	△ 217,525,245	3.4%	3.7%
21	諸 収 入	804,903,881	897,398,338	△ 92,494,457	2.2%	2.3%
22	市 債	1,794,900,000	3,525,100,000	△ 1,730,200,000	5.0%	9.0%
23	自動車取得税交付金	1,000,061	—	1,000,061	0.0%	—
	歳 入 合 計	36,073,516,959	39,341,122,964	△ 3,267,606,005	100.0%	100.0%

歳入の決算状況は、予算現額 373億2,748万7,000円に対し、調定額 363億9,636万5,004円、不納欠損額 918万4,677円、収入未済額 3億1,366万3,368円となっている。

収入済額 360億7,351万6,959円(前年度と比べ 32億6,760万6,005円 8.3%減)の予算現額に対する比率は、96.6%(前年度 94.9%)、調定額に対する収入率は 99.1%(前年度 99.2%)となっている。

歳入決算構成図



市税の収入状況及び収入未済額は、次のとおりである。

市税の収入状況

(単位：円)

区 分	令和4年度		令和3年度		増 減 額	調定額に対する 収納額の比率	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比		4年度	3年度
市 民 税	3,337,214,502	43.0%	3,425,762,314	44.3%	△ 88,547,812	98.1%	98.2%
固定資産税	3,729,695,307	48.1%	3,645,318,614	47.1%	84,376,693	97.2%	96.9%
軽自動車税	308,369,580	4.0%	297,337,048	3.9%	11,032,532	95.1%	94.9%
市たばこ税	380,959,259	4.9%	365,536,671	4.7%	15,422,588	100.0%	100.0%
入 湯 税	278,850	0.0%	179,900	0.0%	98,950	100.0%	100.0%
合 計	7,756,517,498	100.0%	7,734,134,547	100.0%	22,382,951	97.6%	97.6%

市税の決算額は 77億5,651万7,498円で、前年度に比べ 2,238万2,951円(0.3%)の増収となっている。これは、市民税以外が微増したことによるものである。

不納欠損額は 786万534円で、その内訳は市民税 255万6,359円、固定資産税 441万5,771円、軽自動車税 88万8,404円である。

市税の収入未済額

(単位：円)

区 分	令和4年度		令和3年度		増 減 額	調定額に対する 収入未済額の比率	
	収入未済額	構成比	収入未済額	構成比		4年度	3年度
市 民 税	63,227,953	34.7%	61,154,216	33.7%	2,073,737	1.9%	1.8%
固定資産税	104,083,511	57.1%	105,304,389	57.9%	△ 1,220,878	2.7%	2.8%
軽自動車税	15,019,163	8.2%	15,272,147	8.4%	△ 252,984	4.6%	4.9%
市たばこ税	0	—	0	—	0	—	—
入 湯 税	0	—	0	—	0	—	—
合 計	182,330,627	100.0%	181,730,752	100.0%	599,875	2.3%	2.3%

収入未済額は 1億8,233万627円で、前年度に比べ 59万9,875円(0.3%)増加となっている。

(2) 歳出の状況

歳出予算執行状況及び前年度比較は、次のとおりである。

一般会計歳出予算執行状況

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議 会 費	266,804,000	263,204,968	0	3,599,032
2 総 務 費	6,083,613,000	5,849,126,763	0	234,486,237
3 民 生 費	11,321,324,000	10,989,803,365	8,917,000	322,603,635
4 衛 生 費	4,124,304,000	3,805,282,383	161,240,000	157,781,617
5 労 働 費	15,312,000	15,275,000	0	37,000
6 農 林 水 産 業 費	1,615,163,000	1,476,355,587	81,879,000	56,928,413
7 商 工 費	423,146,000	360,698,114	20,500,000	41,947,886
8 土 木 費	2,638,658,000	2,331,655,785	172,651,000	134,351,215
9 消 防 費	1,459,448,000	1,409,723,870	30,325,000	19,399,130
10 教 育 費	5,273,163,000	4,922,006,915	146,302,000	204,854,085
11 災 害 復 旧 費	0	0	0	0
12 公 債 費	4,074,563,000	4,070,446,703	0	4,116,297
13 諸 支 出 金	7,976,000	7,976,000	0	0
14 予 備 費	24,013,000	0	0	24,013,000
歳 出 合 計	37,327,487,000	35,501,555,453	621,814,000	1,204,117,547

一般会計歳出前年度比較

(単位：円)

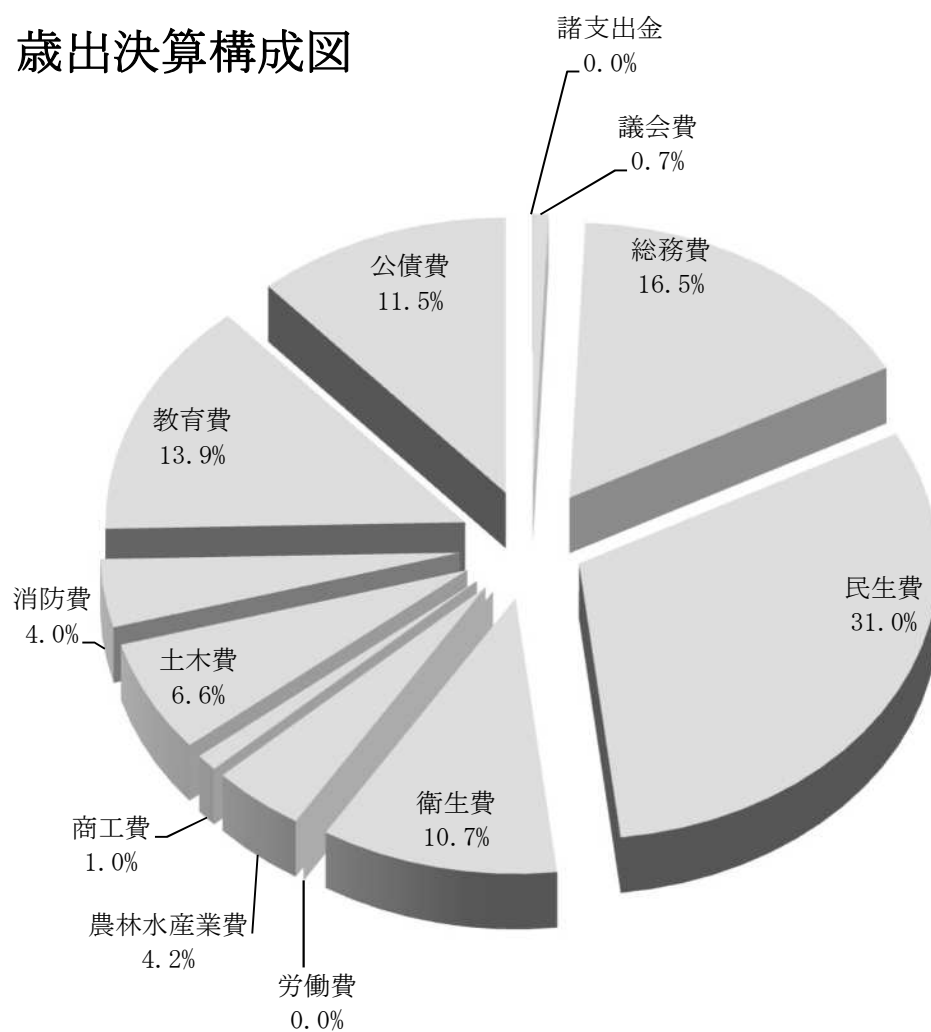
区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構成比(%)	
					4年度	3年度
1	議 会 費	263,204,968	255,614,988	7,589,980	0.7%	0.7%
2	総 務 費	5,849,126,763	6,375,639,613	△ 526,512,850	16.5%	16.7%
3	民 生 費	10,989,803,365	11,417,035,134	△ 427,231,769	31.0%	30.0%
4	衛 生 費	3,805,282,383	4,889,604,773	△ 1,084,322,390	10.7%	12.8%
5	労 働 費	15,275,000	15,310,609	△ 35,609	0.0%	0.1%
6	農 林 水 産 業 費	1,476,355,587	1,303,131,707	173,223,880	4.2%	3.4%
7	商 工 費	360,698,114	447,582,987	△ 86,884,873	1.0%	1.2%
8	土 木 費	2,331,655,785	2,363,237,798	△ 31,582,013	6.6%	6.2%
9	消 防 費	1,409,723,870	1,494,248,486	△ 84,524,616	4.0%	3.9%
10	教 育 費	4,922,006,915	5,383,369,567	△ 461,362,652	13.9%	14.1%
11	災 害 復 旧 費	0	0	0	—	—
12	公 債 費	4,070,446,703	4,159,695,206	△ 89,248,503	11.5%	10.9%
13	諸 支 出 金	7,976,000	8,020,000	△ 44,000	0.0%	0.0%
14	予 備 費	0	0	0	—	—
	歳 出 合 計	35,501,555,453	38,112,490,868	△ 2,610,935,415	100.0%	100.0%

歳出決算状況は、予算現額 373億2,748万7,000円に対し、支出済額 355億155万5,453円(前年度 381億1,249万868円)、翌年度繰越額 6億2,181万4,000円(前年度 14億3,351万2,000円)、不用額12億411万7,547円(前年度 19億2,522万9,132円)の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 95.1%(前年度 91.9%)の執行率である。

歳出の前年度との比較は、歳出合計で 26億1,093万5,415円の減少となっている。

歳出決算構成図



不用額の前年度比較は次のとおりである。

不用額の状況

(単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構 成 比
					4年度
1	議 会 費	3,599,032	6,038,012	△ 2,438,980	0.3%
2	総 務 費	234,486,237	163,080,387	71,405,850	19.5%
3	民 生 費	322,603,635	885,971,866	△ 563,368,231	26.8%
4	衛 生 費	157,781,617	121,857,227	35,924,390	13.1%
5	労 働 費	37,000	6,391	30,609	0.0%
6	農 林 水 産 業 費	56,928,413	52,540,293	4,388,120	4.7%
7	商 工 費	41,947,886	62,626,013	△ 20,678,127	3.5%
8	土 木 費	134,351,215	176,436,202	△ 42,084,987	11.2%
9	消 防 費	19,399,130	29,627,514	△ 10,228,384	1.6%
10	教 育 費	204,854,085	398,210,433	△ 193,356,348	17.0%
11	災 害 復 旧 費	0	2,000	△ 2,000	0.0%
12	公 債 費	4,116,297	6,794	4,109,503	0.3%
13	諸 支 出 金	0	0	0	—
14	予 備 費	24,013,000	28,826,000	△ 4,813,000	2.0%
	合 計	1,204,117,547	1,925,229,132	△ 721,111,585	100.0%

決算年度末における不用額は 12億411万7,547円であり、前年度に比べ 7億2,111万1,585円減少している。

予算現額に対する不用額の割合は 3.2%で、前年度を 1.4ポイント下回っている。

(3) 実質収支に関する調書

一般会計の決算収支については、歳入総額 360億7,351万6,959円、歳出総額 355億155万5,453円で、歳入歳出差引額は 5億7,196万1,506円となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源は 1億9,605万円であるので、実質収支額は 3億7,591万1,506円の黒字決算となっている。

4 国民健康保険事業特別会計

(1) 歳入の状況

歳入の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳入】

(単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構成比	
					4年度	3年度
1	国民健康保険税	1,243,722,413	1,343,444,597	△ 99,722,184	16.1%	17.1%
4	使用料及び手数料	429,137	390,750	38,387	0.0%	0.0%
5	国庫支出金	0	653,000	△ 653,000	—	0.0%
6	県支出金	5,497,536,007	5,705,331,787	△ 207,795,780	71.2%	72.6%
8	財産収入	1,873	1,926	△ 53	0.0%	0.0%
10	繰入金	646,520,889	686,197,494	△ 39,676,605	8.4%	8.7%
11	繰越金	309,319,691	106,590,460	202,729,231	4.0%	1.4%
12	諸収入	19,356,274	19,245,030	111,244	0.3%	0.2%
	歳入合計	7,716,886,284	7,861,855,044	△ 144,968,760	100.0%	100.0%

【国民健康保険税収入状況】

(単位：円)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
30	1,308,124,000	1,602,134,139	1,330,216,046	14,737,795	257,180,298	83.0%
元	1,258,772,000	1,556,162,684	1,289,722,721	9,166,800	257,273,163	82.9%
2	1,273,103,000	1,592,385,649	1,334,158,560	13,985,850	244,241,239	83.8%
3	1,282,382,000	1,583,911,339	1,343,444,597	10,472,184	229,994,558	84.8%
4	1,216,457,000	1,475,761,158	1,243,722,413	5,147,143	226,891,602	84.3%

歳入の決算状況は、予算現額 82億4,858万円、調定額 79億4,930万6,241円、不納欠損額 520万9,408円 収入未済額 2億2,721万549円となっている。

収入済額 77億1,688万6,284円(前年度 78億6,185万5,044円)の予算現額に対する収入率は、93.6%(前年度 96.2%)、調定額に対する収入率は 97.1%(前年度 97.0%)となっている。

歳入の 16.1%を占める国民健康保険税は、前年度に比べ 9,972万2,184円(7.4%)減少、不納欠損額は、514万7,143円となっている。

収入未済額は 2億2,721万549円である。この内訳は、国民健康保険税 2億2,689万1,602円、諸収入 31万8,947円である。

(2) 歳出の状況

歳出の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳 出】

(単位：円)

区 分	年 度 令和4年度	令和3年度	増 減 額	構成比	
				4年度	3年度
1 総 務 費	72,450,983	71,363,816	1,087,167	1.0%	1.0%
2 保 険 給 付 費	5,386,872,999	5,588,857,960	△ 201,984,961	72.4%	74.0%
3 国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金	1,731,051,086	1,797,764,381	△ 66,713,295	23.3%	23.8%
6 保 健 事 業 費	84,991,567	84,655,070	336,497	1.1%	1.1%
7 基 金 積 立 金	160,001,873	1,926	159,999,947	2.1%	0.0%
9 諸 支 出 金	8,848,600	9,892,200	△ 1,043,600	0.1%	0.1%
10 予 備 費	0	0	0	—	—
歳 出 合 計	7,444,217,108	7,552,535,353	△ 108,318,245	100.0%	100.0%

歳出の決算状況は、予算現額 82億4,858万円に対し、支出済額 74億4,421万7,108円(前年度 75億5,253万5,353円)、翌年度繰越額 0円(前年度 0円)、不用額 8億436万2,892円(前年度 6億2,156万647円)の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 90.2%(前年度 92.4%)の執行率である。

歳出の前年度対比は、歳出合計で 1億831万8,245円(1.4%)減少している。

(3) 実質収支に関する調書

国民健康保険事業特別会計の決算収支については、歳入総額 77億1,688万6,284円、歳出総額 74億4,421万7,108円で、歳入歳出差引額は 2億7,266万9,176円となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源は 0円であるので、実質収支額は 2億7,266万9,176円の黒字決算となっている。

(4) 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入額は 6億4,652万889円であり、前年度に比べ 3,967万6,605円減少している。

なお、三豊市国民健康保険事業財政調整基金の繰入金は無い。

5 国民健康保険診療所事業特別会計

(1) 歳入の状況

歳入の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳入】

(単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構成比	
					4年度	3年度
1 診 療 収 入		84,330,117	90,605,733	△ 6,275,616	59.8%	60.4%
2 使用料及び手数料		338,468	373,800	△ 35,332	0.2%	0.3%
3 財 産 収 入		6,090	16,487	△ 10,397	0.0%	0.0%
4 繰 入 金		42,233,468	50,474,267	△ 8,240,799	29.9%	33.6%
5 繰 越 金		13,662,176	7,934,812	5,727,364	9.7%	5.3%
6 諸 収 入		114,094	316,169	△ 202,075	0.1%	0.2%
8 国 支 出 金		429,000	184,000	245,000	0.3%	0.1%
9 県 支 出 金		0	211,000	△ 211,000	—	0.1%
歳 入 合 計		141,113,413	150,116,268	△ 9,002,855	100.0%	100.0%

歳入決算状況は、予算現額 1億6,346万5,000円、調定額 1億4,111万4,413円、不納欠損額 1,000円、収入未済額0円となっている。

収入済額 1億4,111万3,413円(前年度 1億5,011万6,268円)の予算現額に対する収入率は 86.3%(前年度103.2%)、調定額に対する収入率は 99.9%(前年度 99.9%)となっている。

(2) 歳出の状況

歳出の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳 出】

(単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構成比	
					4年度	3年度
1	総 務 費	116,575,549	116,800,644	△ 225,095	87.0%	85.6%
2	医 業 費	2,177,818	2,924,590	△ 746,772	1.6%	2.1%
3	公 債 費	15,227,742	16,728,858	△ 1,501,116	11.4%	12.3%
	歳 出 合 計	133,981,109	136,454,092	△ 2,472,983	100.0%	100.0%

歳出の決算状況は、予算現額 1億6,346万5,000円に対し、支出済額 1億3,398万1,109円(前年度 1億3,645万4,092円)、翌年度繰越額 0円(前年度 0円)、不用額 2,948万3,891円(前年度 895万3,908円)の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 82.0%(前年度 93.8%)の執行率である。

歳出の前年度対比は、歳出合計で 247万2,983円(1.8%)減少している。

(3) 実質収支に関する調書

国民健康保険診療所事業特別会計の決算収支については、歳入総額 1億4,111万3,413円、歳出総額 1億3,398万1,109円で、歳入歳出差引額は 713万2,304円となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源は 0円であるので、実質収支は 713万2,304円の黒字決算となっている。

(4) 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入金は 3,482万5,468円であり、前年度に比べ 142万7,799円減少している。

6 後期高齢者医療事業特別会計

(1) 歳入の状況

歳入の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳入】

(単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構成比	
					4年度	3年度
1	後期高齢者医療保険料	828,262,900	782,318,500	45,944,400	72.5%	72.3%
2	使用料及び手数料	79,500	82,600	△ 3,100	0.0%	0.0%
5	繰 入 金	310,934,135	297,020,620	13,913,515	27.2%	27.5%
6	繰 越 金	2,238,542	1,604,342	634,200	0.2%	0.1%
7	諸 収 入	343,200	565,700	△ 222,500	0.0%	0.1%
	歳 入 合 計	1,141,858,277	1,081,591,762	60,266,515	100.0%	100.0%

歳入の決算状況は、予算現額 11億5,344万7,000円、調定額 11億4,566万1,877円、不納欠損額 4万9,400円、収入未済額 375万4,200円である。不納欠損額と収入未済額は、後期高齢者医療保険料によるものである。

収入済額 11億4,185万8,277円(前年度 10億8,159万1,762円)の予算現額に対する収入率は 99.0%(前年度 98.0%)、調定額に対する収入率は 99.7%(前年度 99.8%)となっている。

歳入の前年度対比は、歳入合計で 6,026万6,515円(5.6%)増加している。この主な要因は、後期高齢者医療保険料収入が増加したことによるものである。

(2) 歳出の状況

歳出の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳 出】

(単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構成比	
					4年度	3年度
1	総 務 費	26,529,875	25,058,102	1,471,773	2.3%	2.3%
2	後期高齢者医療 広域連合納付金	1,113,413,960	1,053,884,118	59,529,842	97.6%	97.7%
4	諸 支 出 金	310,200	411,000	△ 100,800	0.0%	0.0%
	歳 出 合 計	1,140,254,035	1,079,353,220	60,900,815	100.0%	100.0%

歳出決算状況は、予算現額 11億5,344万7,000円に対し、支出済額 11億4,025万4,035円(前年度 10億7,935万3,220円)、翌年度繰越額 0円(前年度 0円)、不用額 1,319万2,965円(前年度 2,462万5,780円)の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 98.9%(前年度 97.8%)の執行率である。

歳出の前年度対比は、歳出合計で 6,090万815円(5.6%)増加している。この主な要因は、後期高齢者医療広域連合納付金が増加したことによるものである。

(3) 実質収支に関する調書

後期高齢者医療事業特別会計の決算収支については、歳入総額 11億4,185万8,277円、歳出総額 11億4,025万4,035円で、歳入歳出差引額は 160万4,242円となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源は 0円であるので、実質収支額は 160万4,242円の黒字決算となっている。

(4) 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入金は 3億1,093万4,135円であり、前年度に比べ 1,391万3,515円増加している。

7 介護保険事業特別会計

(1) 歳入の状況

歳入の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳 入】

(単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構成比	
					4年度	3年度
1 保 険 料		1,603,329,000	1,615,100,600	△ 11,771,600	20.1%	20.0%
2 使用料及び手数料		307,900	271,300	36,600	0.0%	0.0%
3 国 庫 支 出 金		1,815,652,760	1,914,776,597	△ 99,123,837	22.7%	23.7%
4 県 支 出 金		1,114,954,252	1,169,102,240	△ 54,147,988	14.0%	14.4%
5 支 払 基 金 交 付 金		1,875,812,000	1,912,670,000	△ 36,858,000	23.5%	23.7%
6 財 産 収 入		824,707	583,403	241,304	0.0%	0.0%
8 繰 入 金		1,109,740,299	1,138,862,439	△ 29,122,140	13.9%	14.1%
9 繰 越 金		458,101,129	332,580,690	125,520,439	5.7%	4.1%
10 諸 収 入		2,512,425	1,178,595	1,333,830	0.0%	0.0%
歳 入 合 計		7,981,234,472	8,085,125,864	△ 103,891,392	100.0%	100.0%

歳入の決算状況は、予算現額 79億6,973万2,000円、調定額 79億9,254万2,802円、不納欠損額 90万6,330円、収入未済額1,040万2,000円となっている。不納欠損額と収入未済額は、介護保険料によるものである。

収入済額 79億8,123万4,472円(前年度 80億8,512万5,864円)の予算現額に対する収入率は 100.1%(前年度 99.8%)、調定額に対する収入率は 99.9%(前年度 99.9%)となっている。

(2) 歳出の状況

歳出の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳 出】

(単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構成比	
					4年度	3年度
1	総 務 費	148,955,638	152,462,091	△ 3,506,453	2.0%	2.0%
2	保 険 給 付 費	6,623,205,604	6,850,059,519	△ 226,853,915	88.0%	89.8%
3	地 域 支 援 事 業 費	262,524,879	269,267,807	△ 6,742,928	3.5%	3.5%
5	基 金 積 立 金	230,824,707	170,583,403	60,241,304	3.1%	2.3%
7	諸 支 出 金	257,832,086	184,651,915	73,180,171	3.4%	2.4%
	歳 出 合 計	7,523,342,914	7,627,024,735	△ 103,681,821	100.0%	100.0%

歳出決算状況は、予算現額 79億6,973万2,000円に対し、支出済額 75億2,334万2,914円(前年度 76億2,702万4,735円)、翌年度繰越額 0円(前年度 0円)、不用額 4億4,638万9,086円(前年度 4億7,442万3,265円)の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 94.4%(前年度 94.1%)の執行率である。

歳出の前年度対比は、歳出合計で 1億368万1,821円(1.4%)減少している。この主な要因は、保険給付費が減少したことによるものである。

(3) 実質収支に関する調書

介護保険事業特別会計の決算収支については、歳入総額 79億8,123万4,472円、歳出総額 75億2,334万2,914円、歳入歳出差引額は 4億5,789万1,558円となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源は 0円であるので、実質収支額は 4億5,789万1,558円の黒字決算となっている。

(4) 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入金は 11億974万299円であり、前年度に比べ 2,912万2,140円減少している。

8 介護サービス事業特別会計

(1) 歳入の状況

歳入の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳 入】

(単位：円)

区 分 \ 年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構 成 比	
				4年度	3年度
1 サービス収入	63,584,073	51,259,642	12,324,431	80.1%	67.3%
2 財産収入	11,707	12,046	△ 339	0.0%	0.0%
3 繰入金	12,664,172	22,280,214	△ 9,616,042	15.9%	29.3%
5 諸収入	3,165,531	2,563,500	602,031	4.0%	3.4%
歳入合計	79,425,483	76,115,402	3,310,081	100.0%	100.0%

歳入決算状況は、予算現額 8,226万5,000円、調定額 7,942万5,483円、不納欠損額 0円、収入未済額 0円となっている。

収入済額 7,942万5,483円(前年度 7,611万5,402円)の予算現額に対する収入率は 96.5%(前年度 91.8%)、調定額に対する収入率は 100.0%(前年度 99.9%)となっている。

(2) 歳出の状況

歳出の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳 出】

(単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構成比	
					4年度	3年度
1	総 務 費	501,600	561,600	△ 60,000	0.6%	0.7%
2	サ ー ビ ス 事 業 費	78,912,176	75,541,756	3,370,420	99.4%	99.3%
3	基 金 積 立 金	11,707	12,046	△ 339	0.0%	0.0%
	歳 出 合 計	79,425,483	76,115,402	3,310,081	100.0%	100.0%

歳出決算状況は、予算現額 8,226万5,000円に対し、支出済額 7,942万5,483円(前年度 7,611万5,402円)、翌年度繰越額 0円(前年度 0円)、不用額 283万9,517円(前年度 676万598円)の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 96.5%(前年度 91.8%)の執行率である。

歳出の前年度対比は、歳出合計で 331万81円(4.3%)増加している。

(3) 実質収支に関する調書

介護サービス事業特別会計の決算収支については、歳入総額 7,942万5,483円、歳出総額 7,942万5,483円で、歳入歳出差引額は 0円となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源は 0円であるので、実質収支額は 0円の決算となっている。

(4) 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入金は 905万7,410円であり、前年度に比べ 1,322万2,804円減少している。

介護サービス基金からの繰入金は 360万6,762円であり、前年度に比べ 360万6,762円増加している。

9 集落排水事業特別会計

(1) 歳入の状況

歳入の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳 入】

(単位：円)

区 分 \ 年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構 成 比	
				4年度	3年度
1 分担金及び負担金	200,000	0	200,000	0.1%	—
2 使用料及び手数料	40,564,088	41,410,877	△ 846,789	23.6%	24.4%
5 繰 入 金	121,543,934	122,789,698	△ 1,245,764	70.7%	72.5%
7 諸 収 入	125,578	0	125,578	0.1%	—
8 市 債	9,600,000	5,300,000	4,300,000	5.6%	3.1%
歳 入 合 計	172,033,600	169,500,575	2,533,025	100.0%	100.0%

歳入決算状況は、予算現額 1億9,984万円、調定額 1億7,304万8,528円、不納欠損額 5万3,460円、収入未済額 96万1,468円となっている。不納欠損額と収入未済額は、集落排水施設使用料によるものである。

収入済額 1億7,203万3,600円(前年度 1億6,950万575円)の予算現額に対する収入率は 86.1%(前年度 98.4%)、調定額に対する収入率は 99.4%(前年度 99.5%)となっている。

歳入の前年度対比は、歳入合計で 253万3,025円(1.5%)増加している。この主な要因は、公営企業会計適用債の起債によるものである。

(2) 歳出の状況

歳出の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳 出】

(単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構成比	
					4年度	3年度
1	農業集落排水施設費	91,434,197	95,868,330	△ 4,434,133	55.8%	56.6%
2	漁業集落排水施設費	3,469,545	3,961,510	△ 491,965	2.1%	2.3%
3	公 債 費	69,003,858	69,670,735	△ 666,877	42.1%	41.1%
	歳 出 合 計	163,907,600	169,500,575	△ 5,592,975	100.0%	100.0%

歳出決算状況は、予算現額 1億9,984万円に対し、支出済額 1億6,390万7,600円(前年度 1億6,950万575円)、翌年度繰越額 2,831万7,000円(前年度 0円)、不用額 761万5,400円(前年度 278万8,425円)の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 82.0%(前年度 98.4%)の執行率である。

歳出の前年度対比は、歳出合計で 559万2,975円(3.3%)減少している。この主な要因は、農業集落排水施設費の減少によるものである。

(3) 実質収支に関する調書

集落排水事業特別会計の決算収支については、歳入総額 1億7,203万3,600円、歳出総額 1億6,390万7,600円で、歳入歳出差引額は 812万6,000円となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源は 812万6,000円であるので、実質収支額は 0円の決算となっている。

(4) 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入金は 1億2,154万3,934円であり、前年度に比べ 124万5,764円減少している。

10 浄化槽整備推進事業特別会計

(1) 歳入の状況

歳入の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構 成 比	
					4年度	3年度
2 使用料及び手数料		106,820,212	108,506,496	△ 1,686,284	49.6%	51.0%
5 繰入金		108,554,527	104,146,643	4,407,884	50.4%	49.0%
歳入合計		215,374,739	212,653,139	2,721,600	100.0%	100.0%

歳入決算状況は、予算現額 2億2,459万円、調定額 2億1,763万9,577円、不納欠損額 9万4,608円、収入未済額 217万230円となっている。不納欠損額と収入未済額は、使用料及び手数料によるものである。

収入済額 2億1,537万4,739円(前年度 2億1,265万3,139円)の予算現額に対する収入率は 95.9%(前年度 94.9%)、調定額に対する収入率は 99.0%(前年度 99.0%)となっている。

(2) 歳出の状況

歳出の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構 成 比	
					4年度	3年度
1 浄化槽整備推進事業施設費		148,373,853	145,721,393	2,652,460	68.9%	68.5%
2 公債費		66,931,746	66,931,746	0	31.1%	31.5%
歳出合計		215,305,599	212,653,139	2,652,460	100.0%	100.0%

歳出決算状況は、予算現額 2億2,459万円に対し、支出済額 2億1,530万5,599円(前年度 2億1,265万3,139円)、翌年度繰越額 0円(前年度 0円)、不用額 928万4,401円(前年度 1,134万6,861円)の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 95.9%(前年度 94.9%)の執行率である。

歳出の前年度対比は、歳出合計で 265万2,460円(1.2%)増加している。

(3) 実質収支に関する調書

浄化槽整備推進事業特別会計の決算収支については、歳入総額 2億1,537万4,739円、歳出総額 2億1,530万5,599円で、歳入歳出差引額は 6万9,140円となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源は 0円であるので、実質収支額は 6万9,140円の黒字決算となっている。

(4) 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入金は 1億855万4,527円であり、前年度に比べ 440万7,884円増加している。

1 1 港湾整備事業特別会計

(1) 歳入の状況

歳入の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳入】

(単位：円)

区分	年度	令和4年度	令和3年度	増減額	構成比	
					4年度	3年度
1	使用料及び手数料	18,568,080	20,629,796	△ 2,061,716	80.1%	81.1%
2	県支出金	2,900,072	2,814,557	85,515	12.5%	11.0%
3	財産収入	379,701	382,919	△ 3,218	1.6%	1.5%
5	繰越金	885,610	1,161,751	△ 276,141	3.8%	4.6%
6	諸収入	450,800	460,400	△ 9,600	1.9%	1.8%
	歳入合計	23,184,263	25,449,423	△ 2,265,160	100.0%	100.0%

歳入決算状況は、予算現額 2,334万1,000円、調定額 2,318万4,263円、不納欠損額 0円、収入未済額0円となっている。

収入済額 2,318万4,263円(前年度 2,544万9,423円)の予算現額に対する収入率は 99.3%(前年度 101.1%)、調定額に対する収入率は 100.0%(前年度 100.0%)となっている。

(2) 歳出の状況

歳出の決算額及び前年度比較は次のとおりである。

【歳出】

(単位：円)

区分	年度	令和4年度	令和3年度	増減額	構成比	
					4年度	3年度
1	港湾費	22,590,212	24,563,813	△ 1,973,601	100.0%	100.0%
	歳出合計	22,590,212	24,563,813	△ 1,973,601	100.0%	100.0%

歳出決算額は、予算現額 2,334万1,000円に対し、支出済額 2,259万212円(前年度 2,456万3,813円)、翌年度繰越額 0円(前年度 0円)、不用額 75万788円(前年度 61万3,187円)の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 96.8%(前年度 97.6%)の執行率である。

歳出の前年度対比は、歳出合計で 197万3,601円(8.0%)減少している。

(3) 実質収支に関する調書

港湾整備事業特別会計の決算収支については、歳入総額 2,318万4,263円、歳出総額 2,259万212円で、歳入歳出差引額は 59万4,051円となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源は 0円であるので、実質収支額は 59万4,051円の黒字決算となっている。

(4) 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入金は無い。

1 2 国道用地先行取得事業特別会計

(1) 歳入の状況

国道用地先行取得事業特別会計は令和4年度に新設された。歳入の決算額は次のとおりである。

【歳 入】 (単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構 成 比	
					4年度	3年度
2 繰 入 金		7,975,932	—	7,975,932	4.6%	—
5 市 債		164,826,628	—	164,826,628	95.4%	—
歳 入 合 計		172,802,560	—	172,802,560	100.0%	—

歳入決算状況は、予算現額 1億7,379万5,000円、調定額 1億7,280万2,560円、不納欠損額 0円、収入未済額0円となっている。

収入済額 1億7,280万2,560円の予算現額に対する収入率は 99.4%、調定額に対する収入率は 100.0%となっている。

(2) 歳出の状況

歳出の決算額は次のとおりである。

【歳 出】 (単位：円)

区 分	年 度	令和4年度	令和3年度	増 減 額	構 成 比	
					4年度	3年度
1 国道用地先行取得事業費		172,802,560	—	172,802,560	100.0%	—
歳 出 合 計		172,802,560	—	172,802,560	100.0%	—

歳出決算状況は、予算現額 1億7,379万5,000円に対し、支出済額 1億7,280万2,560円、翌年度繰越額 0円、不用額 99万2,440円の決算である。

支出済額は、予算現額に対し 99.4%の執行率である。

(3) 実質収支に関する調書

国道用地先行取得事業特別会計の決算収支については、歳入総額 1億7,280万2,560円、歳出総額 1億7,280万2,560円で、歳入歳出差引額は 0円となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源は 0円であるので、実質収支額は 0円の決算となっている。

(4) 一般会計からの繰入金

一般会計からの繰入金は 797万5,932円である。

第6 市債の状況

市債の状況は次のとおりである。

(単位：千円)

会 計 \ 区 分	決算年度末 現在高	前年度末 現在高	増 減 額
一 般 会 計	31,984,927	34,167,283	△ 2,182,356
国民健康保険診療所 事業特別会計	71,920	85,425	△ 13,505
集落排水事業 特別会計	388,265	439,885	△ 51,620
浄化槽整備推進事業 特別会計	494,568	551,130	△ 56,562
国道用地先行取得事業 特別会計	164,827	—	164,827
計	33,104,507	35,243,723	△ 2,139,216

※国道用地先行取得事業特別会計は決算年度に新設

一般会計及び特別会計を合わせた市債残高は 331億450万7千円で、前年度と比べ 21億3,921万6千円減少している。

一般会計における決算年度中の起債額は 17億9,490万円で、その内訳は、次のとおりである。

(単位：千円)

区 分		金 額
総 務 債	臨時財政対策債	294,600
	総務管理施設整備事業債	80,500
	まちづくり活動推進事業債	30,000
	離島振興事業債	1,900
	交通政策事業債	200
民 生 費	保育所建設事業債	8,300
農 林 水 産 業 債	県営ため池等整備事業債	69,200
	農業基盤整備事業債	11,600
	漁港整備事業債	13,400
商 工 債	観光振興事業債	1,000
土 木 債	道路橋りょう改良事業債	684,300
	河川改修事業債	50,300
	港湾整備事業債	40,200
	公営住宅建設事業債	3,000
消 防 債	消防施設整備事業債	91,500
	消防自動車整備事業債	32,700
教 育 債	小学校施設整備事業債	66,400
	中学校施設整備事業債	21,200
	教育振興事業債	2,900
	社会教育施設整備事業債	129,100
	保健体育施設整備事業債	162,600
合 計		1,794,900

元金の償還は 39億7,725万6千円で、起債残高は前年度と比べ 21億8,235万6千円減少している。

国民健康保険診療所事業特別会計、浄化槽整備推進事業特別会計の新たな起債発行はなく、償還によりそれぞれ減少となっている。

集落排水事業特別会計は、公営企業会計適用債 960万円を新たに発行した。

また、令和4年度より国道用地先行取得事業特別会計が新設され、公共用地先行取得等事業債 1億6,482万7千円を発行した。

第7 財産の状況

1 公有財産

決算年度末の公有財産の状況は、次のとおりである。

区 分		決 算 年 度 末 現 在 高	前 年 度 末 現 在 高	増 減
土地(㎡)	行政財産	8,370,691.04	8,434,948.89	△ 64,257.85
	普通財産	614,835.84	626,465.81	△ 11,629.97
	合 計	8,985,526.88	9,061,414.70	△ 75,887.82
建物(㎡)	行政財産	332,495.97	363,939.18	△ 31,443.21
	普通財産	28,617.47	25,042.35	3,575.12
	合 計	361,113.44	388,981.53	△ 27,868.09
動 産	船 舶	1隻 10.00総ト	1隻 10.00総ト	0
	浮 棧 橋	10基	9基	1基
	ク レ ーン	2基	2基	0
無体財産権		2件	1件	1件
有価証券(円)		26,000,000	26,000,000	0
出資による権利(円)		184,163,500	184,163,500	0

- 土地及び建物

前年度末に比べ土地は 75,887.82㎡、建物は 27,868.09㎡減少している。

減少の主なものは、病院事業の資産を調書から削除したことによるものである。

- 動 産

動産については、決算年度中に浮棧橋が1件増であり、これは過年度の錯誤修正によるものである。決算年度末現在高は船舶 1隻（10.00総トン）、浮棧橋 10基及びクレーン 2基である。

- 無体財産権

無体財産権については、決算年度中に商標登録権（みとよのみ）が1件増で、決算年度末現在高は2件である。

- 有価証券

有価証券の決算年度末現在高は 2,600万円、前年度と同額であり、年度中の増減もない。

- 出資による権利

出資による権利の決算年度末現在高は 1億8,416万3,500円で、前年度と同額であり、年度中の増減もない。

2 物 品

重要な物品は 58種類 780点で、決算年度中に 49点増加し、114点減少している。この増減には決算年度中の異動の外、過年度の錯誤の修正が含まれている。

3 債 権

債権については、前年度末現在高から 127万8,530円増加し、決算年度末現在高は 6,867万6,964円である。増加額は、育英事業貸付金 193万2,000円である。

4 基金

基金の増減は次のとおりである。

(単位：円)

区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
三豊市財政調整基金	6,350,696,837	△ 82,660,228	6,268,036,609
三豊市教育施設整備基金	174,849,771	△ 44,222,334	130,627,437
三豊市公共施設整備基金	3,124,022,605	4,736,686	3,128,759,291
三豊市地域福祉基金	1,127,477,219	0	1,127,477,219
三豊市たくまシーマックス管理基金	43,197,700	△ 5,101,503	38,096,197
三豊市臨海部土地造成地区開発基金	90,063,358	136,555	90,199,913
三豊市仁尾マリーナ管理基金	50,006,691	1,313,058	51,319,749
三豊市減債基金	2,099,419,409	1,004,105,360	3,103,524,769
三豊市土地開発基金	1,118,517,027	206,816	1,118,723,843
三豊市国民健康保険事業財政調整基金	1,235,031	160,001,873	161,236,904
三豊市国民健康保険財田診療所基金	4,016,513	6,362,090	10,378,603
三豊市介護保険給付費準備基金	543,925,305	230,824,707	774,750,012
三豊市詫間港港湾施設整備管理基金	250,427,336	5,379,701	255,807,037
みとよ未来技術基金	468,182	△ 249,290	218,892
三豊市介護サービス事業基金	7,720,961	△ 3,595,055	4,125,906
ふるさと三豊応援基金	704,240	△ 19,308	684,932
三豊市農業振興対策基金	21,062,194	89,991,023	111,053,217
三豊市高瀬町総合交流ターミナル施設及び 三豊市高瀬町産地形成促進施設管理基金	8,867,976	△ 4,496,805	4,371,171
三豊市漁業振興基金	28,086,226	△ 1,259,415	26,826,811
三豊市文化会館大規模修繕等準備基金	19,263,259	29,207	19,292,466
たからだの里管理基金	94,663,580	2,990,490	97,654,070
三豊市弥谷山ふれあいの森公園管理基金	7,116,053	△ 7,105,264	10,789
三豊市合併振興基金	4,028,528,252	6,842,306	4,035,370,558
三豊市すこやか子ども基金	7,667,261	△ 7,667,261	0
三豊市工業用水道事業基金	100,731,932	152,731	100,884,663
三豊市父母ヶ浜海水浴場施設管理基金	896,820	588,097	1,484,917
三豊市森林経営管理基金	21,572,831	8,670,647	30,243,478
三豊市まち・ひと・しごと・創生応援基金	0	24,522,593	24,522,593
三豊市愛され猫育成基金	0	869,000	869,000
計	19,325,204,569	1,391,346,477	20,716,551,046

当年度末の基金現在高は、207億1,655万1,046円で、前年度末と比べ13億9,134万6,477円増加している。

決算年度末現在高207億1,655万1,046円の内訳は、現金159億2,788万1,046円、債券38億円、貸付金9億8,867万円である。

第8 基金運用状況

土地開発基金の運用状況は、次のとおりである。

(単位：円)

前年度末現在高	土 地 等		0
	現 金		129,847,027
	債 権		988,670,000
	基 金 総 額		1,118,517,027
決算年度中増減額	基金の状況	繰 入 金	206,816
		繰 出 金	0
		現金（繰上償還）	0
		差 引 増 減 額	206,816
	債権の状況	決 算 年 度 貸 付 金	0
		回 収 金	0
		差 引 増 減 額	0
決算年度末現在高	土 地 等		0
	現 金		130,053,843
	債 権 額		988,670,000
	基 金 総 額		1,118,723,843

審査の結果、三豊市土地開発基金条例第3条の規定に基づき良好に運用されており、計数は正確である。

利息分の繰入により、基金の当年度末現在高は 11億1,872万3,843円となっている。

今後とも、基金の運用及び管理に当たっては、基金の設置目的に従って、適正・効率的に執行されることを望むものである。

第9 まとめ

令和4年度一般会計及び特別会計の総決算は、予算現額555億6,654万2,000円に対して歳入総額537億1,743万50円（収入率96.7%）、歳出総額523億9,738万2,073円（執行率94.3%）で、前年度に比べ歳入は32億8,610万391円、歳出は25億9,330万9,124円の減額決算となっている。

歳入歳出差引額の形式的収支は13億2,004万7,977円の黒字であり、翌年度へ繰り越すべき財源の2億417万6,000円を差し引いた実質収支も11億1,587万1,977円の黒字となっている。

一般会計については、予算現額373億2,748万7,000円に対して歳入総額360億7,351万6,959円（収入率96.6%）であり、歳出総額は355億155万5,453円（執行率95.1%）となり、歳入歳出差引額は5億7,196万1,506円である。また、翌年度へ繰り越すべき財源の1億9,605万円を差し引いた実質収支額は3億7,591万1,506円の黒字となっている。

歳入面では、前年度に比べ主に県支出金や地方消費税交付金、市税等で増となったものの、市債の発行額が17億3,020万円の減額となり歳入決算総額ベースで32億6,760万6,005円の減額決算となっている。

歳出面については、農林水産費の農業振興対策基金の積立金等で増となったが、衛生費10億8,432万2,390円等の減額により、歳出決算総額ベースで前年度に比べ26億1,093万5,415円の減額決算となっている。

また、一般会計の地方債の本年度末現在高は319億8,492万7千円で、前年度末現在高に比べ21億8,235万6千円（6.3%）の減となり、元利償還金については8,924万8,503円の減となっている。さらに基金（特別会計の基金及び定額運用基金を含む）については、三豊市減債基金が10億410万5,360円の増になった一方、三豊市財政調整基金が8,266万228円の減になった結果、決算年度末現在高は207億1,655万1,046円となり、昨年度に比べ13億9,134万6,477円の増加となっている。

その結果、実質公債費比率は前年度より0.6ポイント増の7.8%となったが、将来負担比率はマイナスである。いずれも国の定める基準を大幅に下回る数値となり、前年度同様、財政健全化が図られている。

次に、令和4年度から追加された国道用地先行取得事業を含め9つの特別会計については、予算現額182億3,905万5,000円に対して歳入総額176億4,391万3,091円（収入率96.7%）であり、歳出総額は168億9,582万6,620円（執行率92.6%）となり、歳入歳出差引額は7億4,808万6,471円の黒字となっている。また実質収支は7億3,996万471円の黒字となっている。

このような中、景気の動向については、令和5年6月の四国経済連合会の調査において、“四国の景気は、持ち直しの動きが続いている”との判断が示されている。物価高騰などによる影響が一部見られるものの新型コロナウイルスの「5類感染症」への移行や「全国旅行支援」の継続などにより、人流が回復されるなど個人消費は回復傾向、雇用情勢も引き続き良好な状況となっている。しかしながら物価上昇など景気の先行きは不安要素もあることから、引き続き国内外の感染症の動向や政策、金融市場の変動等の影響に留意する必要がある。

【総 論】

本市の財政状況については、財政指標は依然、安定している状況にあるといえるが、団体の財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、本年度 98.4%、前年度 95.2%であり 3.2 ポイント上がっている。このことは、財政構造の硬直化が進行し、注意が必要な状況になってきていることが表れている。また昨年引き続き、財政調整基金が取り崩され財源不足が続いている。今後も国の動きを注視しつつ、経常一般財源の確保と経常一般経費の抑制、そのための業務の見直しについても引き続き努力されたい。

歳入面においては、今後とも市民の信頼に応える行財政運営のため、負担の公平性に留意し、貴重な自主財源の確保に努力されたい。

歳出面においては、予算執行率は前年度を上回っており、不用額についても低くなっている。これは新型コロナウイルス感染症の動向や原油価格・物価高騰により先行きが見通せない状況のなか、市民のために様々な工夫を凝らして事業を遂行し、適正な予算執行に努められた結果であると思う。しかしながら早めの執行見込みにより補正が可能なものも見受けられる。引き続き、財源を真に必要な事務事業に有効活用するためにも、事業の進捗状況や事業費の把握に努め、不用なものは補正予算で減額対応されたい。

【個別事項】

○ 適正な財務処理について

歳入においては調定もれや重複、調定期期の遅延、歳入費目の誤り、歳出においては令和 4 年度の支出を令和 5 年度に支出したものと重複支出、伝票に添付すべき資料の不足、押印もれ、支出費目の誤り等、基本的な事務処理ができていない事案があった。

また決算審査時において、「財産に関する調書」に年度中の異動が正確に反映されていない事例があった。

このようなことが起こる要因を分析し、再発が無いようにチェックできる体制が取られることを望む。

○ 職員の健康管理について

令和 4 年度はウィズ・コロナに向けて事業の再開や昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対応、物価高騰対策業務で、市民の安心安全そして経済的な支援業務に尽力されたことについて感謝を申し上げる。職員が心身ともに健康で、個人の能力を十分発揮できるよう、今後も職員の健康管理について配慮をお願いする。

また、長期休業者が増えている中、その担当業務をカバーできる体制づくりや、スムーズに職場復帰できる環境づくりについても引き続き検討され、課員に負担がかからないよう配慮していただくことを併せてお願いする。

○ 適正な事務処理体制の確保について

事務処理の適正さが求められる案件が複数発生している。事務処理ミス後に再発防止策を講じているにもかかわらず、ミスが発生するといった状況にある。業務は複雑化し、多様な市民ニーズに応えるために、職員の業務量が増大していることも原因のひとつであると思われる。また現金取扱管理に重要なリスクがあることを認識し、現金取扱や公金等に係る預金通帳の保管管理についても事務執行上のリスクを回避するため、取扱い機会の削減を図るとともに、透明性の高い管理方法など事務手続きの可視化が必要である。

事務処理ミスの報告を他人事とせず、また公金取扱のリスクに対しても職員ひとり一人の主体的な認識をもって業務にあたっていただきたい。そして組織全体でこの状況を重く受け止め、再発を許さない組織体制の構築を図られたい。

今後は、リスクを最小限にとどめることができ、業務の効率化についても有効とされる内部統制制度の導入に向けて、全庁的な体制の整備についても検討されたい。

決算は1年間の事務事業の執行及びその成果の集大成である。一過性のものにせず、予算編成及び予算執行の際には十分に課題点を認識しつつ、より適切な事務執行に繋がられるよう要望するものである。

決算に基づく健全化判断比率も現在は問題なく推移しているが、合併算定替措置が終了しており、地方交付税の減少やコロナ禍の影響による国・県からの支出金の減少が懸念される。健全な自治体運営を堅持するためには、中・長期的な視点に立ち、財源の確保と歳出の抑制が必要である。事務事業の成果を検証するとともに、「統一的な基準による」財務書類作成後に決算の財務分析を行い、決算情報を今後の行財政改善に繋げてもらいたい。

令和4年度

決算審査資料

款 別 歳 入 一 覧 表

■一 般 会 計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額		調 定 額			収 入 済 額				不 納 欠 損 額		収 入 未 済 額		予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	
1 市 税	7,644,178,000	20.5%	7,946,708,659	21.8%	104.0%	7,756,517,498	21.5%	101.5%	97.6%	7,860,534	0.1%	182,330,627	2.3%	△ 112,339,498
2 地 方 譲 与 税	323,584,000	0.9%	320,541,945	0.9%	99.1%	320,541,945	0.9%	99.1%	100.0%	0	—	0	—	3,042,055
3 利 子 割 交 付 金	5,400,000	0.0%	5,211,000	0.0%	96.5%	5,211,000	0.0%	96.5%	100.0%	0	—	0	—	189,000
4 配 当 割 交 付 金	48,300,000	0.1%	52,105,000	0.1%	107.9%	52,105,000	0.1%	107.9%	100.0%	0	—	0	—	△ 3,805,000
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	36,900,000	0.1%	35,532,000	0.1%	96.3%	35,532,000	0.1%	96.3%	100.0%	0	—	0	—	1,368,000
6 法 人 事 業 税 交 付 金	129,000,000	0.3%	128,384,000	0.4%	99.5%	128,384,000	0.4%	99.5%	100.0%	0	—	0	—	616,000
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,496,000,000	4.0%	1,529,644,000	4.2%	102.2%	1,529,644,000	4.2%	102.2%	100.0%	0	—	0	—	△ 33,644,000
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	48,000,000	0.1%	48,059,480	0.1%	100.1%	48,059,480	0.1%	100.1%	100.0%	0	—	0	—	△ 59,480
9 環 境 性 能 割 交 付 金	33,000,000	0.1%	34,651,000	0.1%	105.0%	34,651,000	0.1%	105.0%	100.0%	0	—	0	—	△ 1,651,000
10 地 方 特 例 交 付 金	42,775,000	0.1%	47,677,000	0.1%	111.5%	47,677,000	0.1%	111.5%	100.0%	0	—	0	—	△ 4,902,000
11 地 方 交 付 税	11,498,383,000	30.8%	11,673,564,000	32.1%	101.5%	11,673,564,000	32.4%	101.5%	100.0%	0	—	0	—	△ 175,181,000
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,600,000	0.0%	6,478,000	0.0%	98.2%	6,478,000	0.0%	98.2%	100.0%	0	—	0	—	122,000
13 分 担 金 及 び 負 担 金	189,775,000	0.5%	185,255,155	0.5%	97.6%	183,918,450	0.5%	96.9%	99.3%	0	—	1,336,705	0.7%	5,856,550
14 使 用 料 及 び 手 数 料	398,829,000	1.1%	420,295,192	1.2%	105.4%	378,007,672	1.0%	94.8%	89.9%	0	—	42,287,520	10.1%	20,821,328
15 国 庫 支 出 金	5,101,728,000	13.7%	4,802,527,331	13.2%	94.1%	4,802,527,331	13.3%	94.1%	100.0%	0	—	0	—	299,200,669
16 県 支 出 金	2,185,332,000	5.9%	2,074,588,910	5.7%	94.9%	2,074,588,910	5.8%	94.9%	100.0%	0	—	0	—	110,743,090
17 財 産 収 入	176,590,000	0.5%	184,636,871	0.5%	104.6%	184,636,871	0.5%	104.6%	100.0%	0	—	0	—	△ 8,046,871
18 寄 附 金	1,009,351,000	2.7%	969,414,220	2.7%	96.0%	969,414,220	2.7%	96.0%	100.0%	0	—	0	—	39,936,780
19 繰 入 金	2,766,085,000	7.4%	2,012,622,544	5.5%	72.8%	2,012,622,544	5.6%	72.8%	100.0%	0	—	0	—	753,462,456
20 繰 越 金	1,228,632,000	3.3%	1,228,632,096	3.4%	100.0%	1,228,632,096	3.4%	100.0%	100.0%	0	—	0	—	△ 96
21 諸 収 入	773,745,000	2.1%	893,936,540	2.5%	115.5%	804,903,881	2.2%	104.0%	90.0%	1,324,143	0.1%	87,708,516	9.8%	△ 31,158,881
22 市 債	2,185,300,000	5.9%	1,794,900,000	4.9%	82.1%	1,794,900,000	5.0%	82.1%	100.0%	0	—	0	—	390,400,000
23 自 動 車 取 得 税 交 付 金	0	—	1,000,061	0.0%	—	1,000,061	0.0%	—	100.0%	0	—	0	—	△ 1,000,061
合 計	37,327,487,000	100.0%	36,396,365,004	100.0%	97.5%	36,073,516,959	100.0%	96.6%	99.1%	9,184,677	0.0%	313,663,368	0.9%	1,253,970,041

款 別 歳 入 一 覧 表

■国民健康保険事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額		調 定 額			収 入 済 額				不 納 欠 損 額		収 入 未 済 額		予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	
1 国民健康保険税	1,216,457,000	14.7%	1,475,761,158	18.6%	121.3%	1,243,722,413	16.1%	102.2%	84.3%	5,147,143	0.3%	226,891,602	15.4%	△ 27,265,413
2 一部負担金	4,000	0.0%	0	—	—	0	—	—	—	0	—	0	—	4,000
4 使用料及び手数料	238,000	0.0%	429,137	0.0%	180.3%	429,137	0.0%	180.3%	100.0%	0	—	0	—	△ 191,137
6 県支出金	6,055,015,000	73.4%	5,497,536,007	69.2%	90.8%	5,497,536,007	71.2%	90.8%	100.0%	0	—	0	—	557,478,993
8 財産収入	2,000	0.0%	1,873	0.0%	93.7%	1,873	0.0%	93.7%	100.0%	0	—	0	—	127
10 繰入金	652,536,000	7.9%	646,520,889	8.1%	99.1%	646,520,889	8.4%	99.1%	100.0%	0	—	0	—	6,015,111
11 繰越金	309,319,000	3.7%	309,319,691	3.9%	100.0%	309,319,691	4.0%	100.0%	100.0%	0	—	0	—	△ 691
12 諸収入	15,009,000	0.2%	19,737,486	0.2%	131.5%	19,356,274	0.3%	129.0%	98.1%	62,265	0.3%	318,947	1.6%	△ 4,347,274
合 計	8,248,580,000	100.0%	7,949,306,241	100.0%	96.4%	7,716,886,284	100.0%	93.6%	97.1%	5,209,408	0.1%	227,210,549	2.9%	531,693,716

■国民健康保険診療所事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額		調 定 額			収 入 済 額				不 納 欠 損 額		収 入 未 済 額		予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	
1 診療収入	92,149,000	56.4%	84,331,117	59.8%	91.5%	84,330,117	59.8%	91.5%	100.0%	1,000	0.0%	0	—	7,818,883
2 使用料及び手数料	373,000	0.2%	338,468	0.2%	90.7%	338,468	0.2%	90.7%	100.0%	0	—	0	—	34,532
3 財産収入	7,000	0.0%	6,090	0.0%	87.0%	6,090	0.0%	87.0%	100.0%	0	—	0	—	910
4 繰入金	56,687,000	34.7%	42,233,468	29.9%	74.5%	42,233,468	29.9%	74.5%	100.0%	0	—	0	—	14,453,532
5 繰越金	13,662,000	8.4%	13,662,176	9.7%	100.0%	13,662,176	9.7%	100.0%	100.0%	0	—	0	—	△ 176
6 諸収入	158,000	0.1%	114,094	0.1%	72.2%	114,094	0.1%	72.2%	100.0%	0	—	0	—	43,906
8 国支出金	429,000	0.3%	429,000	0.3%	100.0%	429,000	0.3%	100.0%	100.0%	0	—	0	—	0
合 計	163,465,000	100.0%	141,114,413	100.0%	86.3%	141,113,413	100.0%	86.3%	100.0%	1,000	0.0%	0	—	22,351,587

款 別 歳 入 一 覧 表

■後期高齢者医療事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額		調 定 額			収 入 済 額				不 納 欠 損 額		収 入 未 済 額		予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	
1 後期高齢者医療保険料	838,151,000	72.7%	832,066,500	72.6%	99.3%	828,262,900	72.5%	98.8%	99.5%	49,400	0.0%	3,754,200	0.5%	9,888,100
2 使用料及び手数料	100,000	0.0%	79,500	0.0%	79.5%	79,500	0.0%	79.5%	100.0%	0	—	0	—	20,500
5 繰 入 金	311,556,000	27.0%	310,934,135	27.1%	99.8%	310,934,135	27.2%	99.8%	100.0%	0	—	0	—	621,865
6 繰 越 金	2,238,000	0.2%	2,238,542	0.2%	100.0%	2,238,542	0.2%	100.0%	100.0%	0	—	0	—	△ 542
7 諸 収 入	1,402,000	0.1%	343,200	0.0%	24.5%	343,200	0.0%	24.5%	100.0%	0	—	0	—	1,058,800
合 計	1,153,447,000	100.0%	1,145,661,877	100.0%	99.3%	1,141,858,277	100.0%	99.0%	99.7%	49,400	0.0%	3,754,200	0.3%	11,588,723

■介護保険事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額		調 定 額			収 入 済 額				不 納 欠 損 額		収 入 未 済 額		予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	
1 保 険 料	1,598,962,000	20.1%	1,614,637,330	20.2%	101.0%	1,603,329,000	20.1%	100.3%	99.3%	906,330	0.1%	10,402,000	0.6%	△ 4,367,000
2 使用料及び手数料	211,000	0.0%	307,900	0.0%	145.9%	307,900	0.0%	145.9%	100.0%	0	—	0	—	△ 96,900
3 国 庫 支 出 金	1,754,483,000	22.0%	1,815,652,760	22.7%	103.5%	1,815,652,760	22.7%	103.5%	100.0%	0	—	0	—	△ 61,169,760
4 県 支 出 金	1,073,845,000	13.5%	1,114,954,252	13.9%	103.8%	1,114,954,252	14.0%	103.8%	100.0%	0	—	0	—	△ 41,109,252
5 支 払 基 金 交 付 金	1,929,715,000	24.2%	1,875,812,000	23.5%	97.2%	1,875,812,000	23.5%	97.2%	100.0%	0	—	0	—	53,903,000
6 財 産 収 入	824,000	0.0%	824,707	0.0%	100.1%	824,707	0.0%	100.1%	100.0%	0	—	0	—	△ 707
7 寄 附 金	1,000	0.0%	0	—	—	0	—	—	—	0	—	0	—	1,000
8 繰 入 金	1,152,816,000	14.5%	1,109,740,299	13.9%	96.3%	1,109,740,299	13.9%	96.3%	100.0%	0	—	0	—	43,075,701
9 繰 越 金	458,101,000	5.7%	458,101,129	5.7%	100.0%	458,101,129	5.7%	100.0%	100.0%	0	—	0	—	△ 129
10 諸 収 入	774,000	0.0%	2,512,425	0.0%	324.6%	2,512,425	0.0%	324.6%	100.0%	0	—	0	—	△ 1,738,425
合 計	7,969,732,000	100.0%	7,992,542,802	100.0%	100.3%	7,981,234,472	100.0%	100.1%	99.9%	906,330	0.0%	10,402,000	0.1%	△ 11,502,472

款 別 歳 入 一 覧 表

■介護サービス事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額		調 定 額			収 入 済 額				不 納 欠 損 額		収 入 未 済 額		予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	
1 サービス収入	57,924,000	70.4%	63,584,073	80.1%	109.8%	63,584,073	80.1%	109.8%	100.0%	0	—	0	—	△ 5,660,073
2 財産収入	11,000	0.0%	11,707	0.0%	106.4%	11,707	0.0%	106.4%	100.0%	0	—	0	—	△ 707
3 繰入金	21,700,000	26.4%	12,664,172	15.9%	58.4%	12,664,172	15.9%	58.4%	100.0%	0	—	0	—	9,035,828
5 諸収入	2,630,000	3.2%	3,165,531	4.0%	120.4%	3,165,531	4.0%	120.4%	100.0%	0	—	0	—	△ 535,531
合 計	82,265,000	100.0%	79,425,483	100.0%	96.5%	79,425,483	100.0%	96.5%	100.0%	0	—	0	—	2,839,517

■集落排水事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額		調 定 額			収 入 済 額				不 納 欠 損 額		収 入 未 済 額		予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	
1 分担金及び負担金	100,000	0.1%	200,000	0.1%	200.0%	200,000	0.1%	200.0%	100.0%	0	—	0	—	△ 100,000
2 使用料及び手数料	40,314,000	20.2%	41,579,016	24.0%	103.1%	40,564,088	23.6%	100.6%	97.6%	53,460	0.1%	961,468	2.3%	△ 250,088
3 県支出金	3,150,000	1.6%	0	—	—	0	—	—	—	0	—	0	—	3,150,000
5 繰入金	128,701,000	64.4%	121,543,934	70.2%	94.4%	121,543,934	70.7%	94.4%	100.0%	0	—	0	—	7,157,066
7 諸収入	125,000	0.1%	125,578	0.1%	100.5%	125,578	0.1%	100.5%	100.0%	0	—	0	—	△ 578
8 市債	16,950,000	8.5%	9,600,000	5.5%	56.6%	9,600,000	5.6%	56.6%	100.0%	0	—	0	—	7,350,000
9 国庫支出金	10,500,000	5.3%	0	—	—	0	—	—	—	0	—	0	—	10,500,000
合 計	199,840,000	100.0%	173,048,528	100.0%	86.6%	172,033,600	100.0%	86.1%	99.4%	53,460	0.0%	961,468	0.6%	27,806,400

款 別 歳 入 一 覧 表

■浄化槽整備推進事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額		調 定 額			収 入 済 額				不 納 欠 損 額		収 入 未 済 額		予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	
2 使用料及び手数料	107,788,000	48.0%	109,085,050	50.1%	101.2%	106,820,212	49.6%	99.1%	97.9%	94,608	0.1%	2,170,230	2.0%	967,788
5 繰 入 金	116,802,000	52.0%	108,554,527	49.9%	92.9%	108,554,527	50.4%	92.9%	100.0%	0	—	0	—	8,247,473
合 計	224,590,000	100.0%	217,639,577	100.0%	96.9%	215,374,739	100.0%	95.9%	99.0%	94,608	0.0%	2,170,230	1.0%	9,215,261

■港湾整備事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額		調 定 額			収 入 済 額				不 納 欠 損 額		収 入 未 済 額		予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	
1 使用料及び手数料	18,678,000	80.0%	18,568,080	80.1%	99.4%	18,568,080	80.1%	99.4%	100.0%	0	—	0	—	109,920
2 県 支 出 金	2,929,000	12.5%	2,900,072	12.5%	99.0%	2,900,072	12.5%	99.0%	100.0%	0	—	0	—	28,928
3 財 産 収 入	380,000	1.6%	379,701	1.6%	99.9%	379,701	1.6%	99.9%	100.0%	0	—	0	—	299
5 繰 越 金	885,000	3.8%	885,610	3.8%	100.1%	885,610	3.8%	100.1%	100.0%	0	—	0	—	△ 610
6 諸 収 入	469,000	2.0%	450,800	1.9%	96.1%	450,800	1.9%	96.1%	100.0%	0	—	0	—	18,200
合 計	23,341,000	100.0%	23,184,263	100.0%	99.3%	23,184,263	100.0%	99.3%	100.0%	0	—	0	—	156,737

■国道用地先行取得事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額		調 定 額			収 入 済 額				不 納 欠 損 額		収 入 未 済 額		予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	金 額	構 成 比 率	予 算 現 額 対 比	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	金 額	調 定 額 対 比	
2 繰 入 金	8,966,000	5.2%	7,975,932	4.6%	89.0%	7,975,932	4.6%	89.0%	100.0%	0	—	0	—	990,068
5 市 債	164,829,000	94.8%	164,826,628	95.4%	99.9%	164,826,628	95.4%	99.9%	100.0%	0	—	0	—	2,372
合 計	173,795,000	100.0%	172,802,560	100.0%	99.4%	172,802,560	100.0%	99.4%	100.0%	0	—	0	—	992,440

款 別 歳 出 一 覧 表

■ 一 般 会 計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額				支 出 済 額			翌 年 度 繰 越 額	不 用 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	計	構 成 率	金 額	構 成 率	予 算 現 額 に 対 する 比 率	継 続 費 通 次 繰 越	金 額	構 成 率	予 算 現 額 に 対 する 比 率
	継 続 費 及 び 繰 越 事 業 費 繰 越 額	予 備 費 支 出 及 び 流 用 増 減						繰 越 明 許 費			
1 議 会 費	270,073,000	△ 3,269,000	266,804,000	0.7%	263,204,968	0.7%	98.7%	0	3,599,032	0.3%	1.3%
	0	0						0			
2 総 務 費	5,197,623,000	790,679,000	6,083,613,000	16.3%	5,849,126,763	10.7%	96.1%	0	234,486,237	19.5%	3.9%
	86,608,000	8,703,000						0			
3 民 生 費	10,289,469,000	810,954,000	11,321,324,000	30.3%	10,989,803,365	1.0%	97.1%	8,917,000	322,603,635	26.8%	2.8%
	220,901,000	0						0			
4 衛 生 費	3,445,207,000	651,278,000	4,124,304,000	11.0%	3,805,282,383	13.9%	92.3%	161,240,000	157,781,617	13.1%	3.8%
	19,143,000	8,676,000						0			
5 労 働 費	15,312,000	0	15,312,000	0.0%	15,275,000	0.0%	99.8%	0	37,000	0.0%	0.2%
	0	0						0			
6 農 林 水 産 業 費	1,448,773,000	122,380,000	1,615,163,000	4.3%	1,476,355,587	0.0%	91.4%	81,879,000	56,928,413	4.7%	3.5%
	43,537,000	473,000						0			
7 商 工 費	156,222,000	62,372,000	423,146,000	1.1%	360,698,114	0.0%	85.2%	20,500,000	41,947,886	3.5%	9.9%
	202,811,000	1,741,000						0			
8 土 木 費	2,422,514,000	△ 98,136,000	2,638,658,000	7.1%	2,331,655,785	0.0%	88.4%	172,651,000	134,351,215	11.2%	5.1%
	314,075,000	205,000						0			
9 消 防 費	1,395,867,000	57,392,000	1,459,448,000	3.9%	1,409,723,870	0.0%	96.6%	30,325,000	19,399,130	1.6%	1.3%
	0	6,189,000						0			
10 教 育 費	4,461,364,000	265,362,000	5,273,163,000	14.1%	4,922,006,915	0.0%	93.3%	19,525,000	204,854,085	17.0%	3.9%
	546,437,000	0						126,777,000			
12 公 債 費	4,109,600,000	△ 35,037,000	4,074,563,000	10.9%	4,070,446,703	0.0%	99.9%	0	4,116,297	0.3%	0.1%
	0	0						0			
13 諸 支 出 金	7,976,000	0	7,976,000	0.0%	7,976,000	0.0%	100.0%	0	0	—	—
	0	0						0			
14 予 備 費	50,000,000	0	24,013,000	0.1%	0	—	—	0	24,013,000	2.0%	100.0%
	0	△ 25,987,000						0			
合 計	33,270,000,000	2,623,975,000	37,327,487,000	100.0%	35,501,555,453	100.0%	95.1%	19,525,000	1,204,117,547	100.0%	3.2%
	1,433,512,000	0						602,289,000			
								0			

款 別 歳 出 一 覧 表

■国民健康保険事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額				支 出 済 額			翌年度繰越額	不 用 額			
	当初予算額	補正予算額	計	構 成 率	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率		繰越明許費	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率
	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減										
1 総 務 費	78,229,000 0	△ 3,141,000 0	75,088,000	0.9%	72,450,983	1.0%	96.5%	0	2,637,017	0.3%	3.5%	
2 保 険 給 付 費	5,999,585,000 0	△ 18,506,000 139,000	5,981,218,000	72.5%	5,386,872,999	72.4%	90.1%	0	594,345,001	73.9%	9.9%	
3 国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金	1,730,570,000 0	484,000 0	1,731,054,000	21.0%	1,731,051,086	23.3%	99.9%	0	2,914	0.0%	0.0%	
6 保 健 事 業 費	98,118,000 0	△ 1,718,000 3,630,000	100,030,000	1.2%	84,991,567	1.1%	85.0%	0	15,038,433	1.9%	15.0%	
7 基 金 積 立 金	2,000 0	160,000,000 0	160,002,000	1.9%	160,001,873	2.1%	99.9%	0	127	0.0%	0.0%	
9 諸 支 出 金	10,293,000 0	△ 349,000 0	9,944,000	0.1%	8,848,600	0.1%	89.0%	0	1,095,400	0.1%	11.0%	
10 予 備 費	95,203,000 0	99,810,000 △ 3,769,000	191,244,000	2.3%	0	—	—	0	191,244,000	23.8%	100.0%	
合 計	8,012,000,000 0	236,580,000 0	8,248,580,000	100.0%	7,444,217,108	100.0%	90.2%	0	804,362,892	100.0%	9.8%	

■国民健康保険診療所事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額				支 出 済 額			翌年度繰越額	不 用 額			
	当初予算額	補正予算額	計	構 成 率	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率		繰越明許費	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率
	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減										
1 総 務 費	133,901,000 0	10,128,000 124,000	144,153,000	88.2%	116,575,549	87.0%	80.9%	0	27,577,451	93.5%	19.1%	
2 医 業 費	4,847,000 0	△ 1,567,000 0	3,280,000	2.0%	2,177,818	1.6%	66.4%	0	1,102,182	3.7%	33.6%	
3 公 債 費	15,230,000 0	0 0	15,230,000	9.3%	15,227,742	11.4%	99.9%	0	2,258	0.0%	0.0%	
4 予 備 費	1,022,000 0	△ 96,000 △ 124,000	802,000	0.5%	0	—	—	0	802,000	2.7%	100.0%	
合 計	155,000,000 0	8,465,000 0	163,465,000	100.0%	133,981,109	100.0%	82.0%	0	29,483,891	100.0%	18.0%	

款 別 歳 出 一 覧 表

■後期高齢者医療事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額				支 出 済 額			翌年度繰越額	不 用 額			
	当初予算額	補正予算額	計	構 成 率	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率		繰越明許費	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率
	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減										
1 総 務 費	26,706,000	465,000	27,400,000	2.4%	26,529,875	2.3%	96.8%	0	870,125	6.6%	3.2%	
	0	229,000										
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	1,145,130,000	△ 22,492,000	1,122,638,000	97.3%	1,113,413,960	97.6%	99.2%	0	9,224,040	69.9%	0.8%	
	0	0										
3 公 債 費	1,000	0	1,000	0.0%	0	—	—	0	1,000	0.0%	100.0%	
	0	0										
4 諸 支 出 金	1,302,000	0	1,302,000	0.1%	310,200	0.0%	23.8%	0	991,800	7.5%	76.2%	
	0	0										
5 予 備 費	861,000	1,474,000	2,106,000	0.2%	0	—	—	0	2,106,000	16.0%	100.0%	
	0	△ 229,000										
合 計	1,174,000,000	△ 20,553,000	1,153,447,000	100.0%	1,140,254,035	100.0%	98.9%	0	13,192,965	100.0%	1.1%	
	0	0										

■介護保険事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額				支 出 済 額			翌年度繰越額	不 用 額			
	当初予算額	補正予算額	計	構 成 率	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率		繰越明許費	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率
	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減										
1 総 務 費	147,161,000	4,486,000	151,647,000	1.9%	148,955,638	2.0%	98.2%	0	2,691,362	0.6%	1.8%	
	0	0										
2 保 険 給 付 費	7,333,129,000	△ 376,571,000	6,956,558,000	87.3%	6,623,205,604	88.0%	95.2%	0	333,352,396	74.7%	4.8%	
	0	0										
3 地 域 支 援 事 業 費	313,505,000	△ 35,734,000	277,771,000	3.5%	262,524,879	3.5%	94.5%	0	15,246,121	3.4%	5.5%	
	0	0										
5 基 金 積 立 金	804,000	230,021,000	230,825,000	2.9%	230,824,707	3.1%	99.9%	0	293	0.0%	0.0%	
	0	0										
6 公 債 費	1,000	0	1,000	0.0%	0	—	—	0	1,000	0.0%	100.0%	
	0	0										
7 諸 支 出 金	1,488,000	257,086,000	258,574,000	3.2%	257,832,086	3.4%	99.7%	0	741,914	0.2%	0.3%	
	0	0										
8 予 備 費	33,912,000	60,444,000	94,356,000	1.2%	0	—	—	0	94,356,000	21.1%	100.0%	
	0	0										
合 計	7,830,000,000	139,732,000	7,969,732,000	100.0%	7,523,342,914	100.0%	94.4%	0	446,389,086	100.0%	5.6%	
	0	0										

款 別 歳 出 一 覧 表

■介護サービス事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額				支 出 済 額			翌年度繰越額	不 用 額			
	当初予算額	補正予算額	計	構 成 率	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率		繰越明許費	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率
	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減										
1 総 務 費	502,000	0	502,000	0.6%	501,600	0.6%	99.9%	0	400	0.0%	0.1%	
	0	0										
2 サービス事業費	92,023,000	△ 10,733,000	81,290,000	98.8%	78,912,176	99.4%	97.1%	0	2,377,824	83.7%	2.9%	
	0	0										
3 基金積立金	13,000	△ 1,000	12,000	0.0%	11,707	0.0%	97.6%	0	293	0.0%	2.4%	
	0	0										
5 公 債 費	1,000	△ 1,000	0	—	0	—	—	0	0	—	—	
	0	0										
6 予 備 費	461,000	0	461,000	0.6%	0	—	—	0	461,000	16.2%	100.0%	
	0	0										
合 計	93,000,000	△ 10,735,000	82,265,000	100.0%	79,425,483	100.0%	96.5%	0	2,839,517	100.0%	3.5%	
	0	0										

■集落排水事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額				支 出 済 額			翌年度繰越額	不 用 額			
	当初予算額	補正予算額	計	構 成 率	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率		繰越明許費	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率
	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減										
1 農業集落排水施設費	125,303,000	261,000	125,564,000	62.8%	91,434,197	55.8%	72.8%	28,317,000	5,812,803	76.3%	4.6%	
	0	0										
2 漁業集落排水施設費	5,085,000	△ 123,000	4,962,000	2.5%	3,469,545	2.1%	69.9%	0	1,492,455	19.6%	30.1%	
	0	0										
3 公 債 費	67,936,000	1,071,000	69,007,000	34.5%	69,003,858	42.1%	99.9%	0	3,142	0.0%	0.0%	
	0	0										
4 予 備 費	1,676,000	△ 1,369,000	307,000	0.2%	0	—	—	0	307,000	4.0%	100.0%	
	0	0										
合 計	200,000,000	△ 160,000	199,840,000	100.0%	163,907,600	100.0%	82.0%	28,317,000	7,615,400	100.0%	3.8%	
	0	0										

款 別 歳 出 一 覧 表

■浄化槽整備推進事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額				支 出 済 額			翌年度繰越額	不 用 額			
	当初予算額	補正予算額	計	構 成 率	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率		繰越明許費	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率
	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減										
1 浄化槽整備推進事業 施設	159,892,000	△ 3,410,000	156,482,000	69.7%	148,373,853	68.9%	94.8%	0	8,108,147	87.3%	5.2%	
	0	0										
2 公 債 費	66,934,000	0	66,934,000	29.8%	66,931,746	31.1%	99.9%	0	2,254	0.0%	0.0%	
	0	0										
4 予 備 費	1,174,000	0	1,174,000	0.5%	0	—	—	0	1,174,000	12.6%	100.0%	
	0	0										
合 計	228,000,000	△ 3,410,000	224,590,000	100.0%	215,305,599	100.0%	95.9%	0	9,284,401	100.0%	4.1%	
	0	0										

■港湾整備事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額				支 出 済 額			翌年度繰越額	不 用 額			
	当初予算額	補正予算額	計	構 成 率	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率		繰越明許費	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率
	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減										
1 港 湾 費	21,240,000	1,945,000	23,185,000	99.3%	22,590,212	100.0%	97.4%	0	594,788	79.2%	2.6%	
	0	0										
3 予 備 費	760,000	△ 604,000	156,000	0.7%	0	—	—	0	156,000	20.8%	100.0%	
	0	0										
合 計	22,000,000	1,341,000	23,341,000	100.0%	22,590,212	100.0%	96.8%	0	750,788	100.0%	3.2%	
	0	0										

■国道用地先行取得事業特別会計

(単位：円)

款 別	予 算 現 額				支 出 済 額			翌年度繰越額	不 用 額			
	当初予算額	補正予算額	計	構 成 率	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率		繰越明許費	金 額	構 成 率	予算現額 に対する 比率
	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減										
1 国道用地先行取得 事業	203,000,000	△ 29,205,000	173,795,000	100.0%	172,802,560	100.0%	99.4%	0	992,440	100.0%	0.6%	
	0	0										
合 計	203,000,000	△ 29,205,000	173,795,000	100.0%	172,802,560	100.0%	99.4%	0	992,440	100.0%	0.6%	
	0	0										

繰越事業の状況

繰越明許費

【一般会計】

(単位：円)

区 分	事業名	翌年度繰越額	左の財源内訳		
			既 収 入 特定財源	未 収 入 特定財源	一般財源
3 民生費	地域介護・福祉空間整備等施設整備事業	7,590,000	0	7,590,000	0
	子育て世帯特別定額給付金事業 【コロナ対策事業】	1,327,000	0	0	1,327,000
4 衛生費	地域医療検討事業	1,980,000	0	0	1,980,000
	新型コロナワクチン接種事業 【コロナ対策事業】	151,760,000	0	0	151,760,000
	病院会計繰出金等	7,500,000	0	7,500,000	0
6 農林水産業 費	農業振興関係 国庫補助事業	5,963,000	0	5,963,000	0
	人・農地プラン関連事業	7,311,000	0	7,311,000	0
	単県土地改良事業	19,213,000	0	6,292,000	12,921,000
	団体営土地改良事業	49,392,000	0	34,850,000	14,542,000
7 商工費	商工振興事業 【コロナ対策事業】	20,500,000	0	20,000,000	500,000
8 土木費	道路橋りょう国庫補助事業	156,292,000	0	152,660,000	3,632,000
	市単独道路橋梁新設改良事業	16,359,000	0	16,000,000	359,000
9 消防費	消防施設一般経費	30,325,000	0	27,800,000	2,525,000
10 教育費	豊中地区新設小学校建設事業	6,973,000	0	6,973,000	0
	文化財保護事業	3,000,000	0	0	3,000,000
	社会教育施設管理事業	68,953,000	0	65,500,000	3,453,000
	マリンウェーブ管理運営事業	47,851,000	0	47,800,000	51,000
合 計		602,289,000	0	406,239,000	196,050,000

【集落排水事業特別会計】

(単位：円)

区 分	事業名	翌年度繰越額	左の財源内訳		
			既 収 入 特定財源	未 収 入 特定財源	一般財源
1 農業集落排 水施設費	農業集落排水施設総務費	6,187,000	0	0	6,187,000
	上高瀬地区施設管理事業	22,130,000	0	20,191,000	1,939,000
合 計		28,317,000	0	20,191,000	8,126,000

継続費繰越

【一般会計】

(単位：円)

区 分	事業名	翌年度通次繰越額	左の財源内訳	
			通次繰越繰越金	特定財源
10 教育費	豊中地区新設小学校建設事業	19,525,000	0	19,525,000
合 計		19,525,000	0	19,525,000